

高校世界史プリント (過去問類似)

二つの世界大戦 No.9

名前

得点

/11

問1 第二次世界大戦中の独ソ戦において、ヴォルガ川下流域の要衝をめぐり、1942年から翌年にかけてドイツ軍とソ連軍の間で激しい市街戦が展開された。ドイツ軍の降伏によってソ連軍の勝利に終わり、東部戦線における戦局の決定的な転換点となったこの戦闘は何か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. エル・アラメインの戦い 2. スターリングラードの戦い 3. ガダルカナルの戦い 4. レニングラードの戦い

問2 1930年代後半に勃発した内戦において、人民戦線政府に対して反乱を起こし、ドイツやイタリアの軍事的な支援を得て勝利したのち、1975年の死去にいたるまで同国で独裁体制を敷いた指導者は誰か。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. ヒトラー 2. カストロ 3. フランコ 4. スハルト

問3 1917年のロシア二月革命によってロマノフ朝が崩壊した直後、労働者や兵士の代表機関であるソヴィエトと並立し、戦争の継続を主張して民衆の不满を招いた、自由主義的なブルジョワジーを中心とする権力機関を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 臨時政府 2. 制憲議会 3. 労農政権 4. 労農政府

問4 第二次世界大戦中、ナチス=ドイツ政権下において、ユダヤ人やロマなどに対して組織的に行われた大量虐殺を指す言葉は何か。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. ホロドモール 2. ホロコースト 3. ジェノサイド 4. ポライモス

問5 1917年にロシアでロマノフ朝が崩壊した後に成立した臨時政府において、社会革命党 (エスエル) 右派から首相に就任し、連合国側との協調から第一次世界大戦の継続を主張した政治家は誰か。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. コルニーロフ 2. プレハーノフ 3. ミリュコフ 4. ケレンスキー

問6 第一次世界大戦後のアジアでは、知識人やエリート層にとどまらず、労働者や市民など幅広い社会層が参加する大衆的な民族運動が展開された。1919年に北京の学生による抗議行動から始まり、やがて労働者や商人によるゼネストへと発展した、反帝国主義・反封建主義を掲げる運動を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 五・三〇運動 2. 義和団運動 3. 五・四運動 4. 新文化運動

問7 1933年1月に首相に就任した人物は、翌月に発生したある事件を契機に、対立する有力政党を陰謀の首謀者として激しく弾圧し、一党独裁体制の確立へと突き進んだ。この契機となった事件の名称として最も適切なものを答えよ。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. ドイツ国会議事堂放火事件 2. ヒトラー内閣成立 3. 突撃隊粛清事件 4. ニュルンベルク法制定

問8 第一次世界大戦後のドイツにおいて、フランスによるルール占領を契機として発生した壊滅的なインフレーションを収束させるため、大連立内閣を組織して新紙幣の発行やサボタージュの中止を断行し、ドイツ経済の再建に道を開いた首相は誰か。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. シュライヒャー 2. ヒンデンブルク 3. ブリュニング 4. シュトレゼマン

問9 19世紀初頭に創設された近代的な大学 (現フンボルト大学) が置かれ、1910年代には相対性理論を提唱した物理学者が研究活動を行った、ドイツ帝国の首都であった都市はどこか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. ウィーン 2. ロンドン 3. リスボン 4. ベルリン

問10 第一次世界大戦において、イギリス・フランス・ロシアなどの協商国 (連合国) と対峙した、ドイツやオーストリア=ハンガリー、後に加わったトルコなどの国々からなる陣営を何というか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 中立国 2. 協商国 3. 同盟国 4. 連合国

問11 第二次バルカン戦争での敗北による領土喪失への不満から、第一次世界大戦において1915年にドイツやオーストリアなどの陣営に加わって参戦し、隣国セルビアを攻撃した国はどこか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. ブルガリア 2. オスマン 3. オーストリア 4. ドイツ

答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 2 スターリングラードの戦い	1941年に開始された独ソ戦において、ドイツ軍は1942年夏から南部への攻勢を強め、ヴォルガ川沿いの工業都市の奪取を図った。この都市をめぐる激しい市街戦は、ソ連軍による包囲作戦の成功とドイツ軍の降伏によってソ連側の勝利に終わった。この敗北によりドイツ軍は東部戦線での主導権を完全に失い、第二次世界大戦全体の重大な転換点となった。
問2	答え 3 フランコ	1936年に成立したスペインの人民戦線政府に対し、モロッコで挙兵した軍部を率いた人物である。ドイツやイタリアの軍事介入（ゲルニカ爆撃など）の支援を受けて内戦に勝利し、1939年から1975年の死去にいたるまで独裁体制を維持した。近年、彼の遺体が埋葬されていた「戦没者の谷」からの移転問題がスペイン国内で議論を呼んだ。
問3	答え 1 臨時政府	二月革命後に成立したこの機関は、立憲民主党などの自由主義者を中心に構成され、連合国との協定を維持して第一次世界大戦を継続しようとした。しかし、平和を望む民衆や兵士の支持を得たソヴィエトとの間で二重権力状態が生じ、最終的には十月革命によって打倒された。
問4	答え 2 ホロコースト	ナチス＝ドイツによるユダヤ人などの組織的・計画的な大量虐殺はホロコーストと呼ばれる。アウシュヴィッツをはじめとする強制収容所が建設され、多くの人々が犠牲となった。
問5	答え 4 ケレンスキー	1917年の二月革命によって帝政が崩壊したのち、自由主義者を中心とする臨時政府が樹立された。その後、社会革命党（エスエル）右派のケレンスキーが首相となり、戦争（第一次世界大戦）の継続を強行したが、平和を望む民衆や兵士の支持を失い、十月革命によって打倒された。
問6	答え 3 五・四運動	1919年5月4日に北京の学生デモから始まったこの運動は、山東問題に関するヴェルサイユ条約の決定に抗議するものであった。運動は学生にとどまらず、上海などの労働者や商人がストライキを行うなど、幅広い社会層が参加する大衆的な反帝国主義運動へと発展した。これは、インドにおける大衆的な民族運動とも共通する性質を持っている。
問7	答え 1 ドイツ国会議事堂放火事件	1933年1月に首相に就任したヒトラーは、同年2月に発生したこの事件を共産党の陰謀であると主張し、共産党に対する激しい弾圧を行って活動を禁止した。これによりナチスは一党独裁体制の確立へと突き進んだ。
問8	答え 4 シュトレゼマン	第一次世界大戦後のドイツでは、賠償金支払いの遅延を理由にフランスとベルギーがルール地方を占領した。これに対しドイツ政府は消極的抵抗（サボタージュ）で対抗したが、これが引き金となって天文学的なインフレーションが発生した。1923年に首相に就任した人物は、抵抗を中止して新紙幣レンテンマルクを発行し、奇跡的にインフレーションを収束させた。その後、外相としてロカルノ条約の締結や国際連盟への加盟を実現し、国際協調外交を推進した。
問9	答え 4 ベルリン	19世紀初頭に創設されたベルリン大学（現フンボルト大学）は、研究と教育の融合を掲げた近代大学のモデルとなった。1910年代には、相対性理論を提唱した物理学者アインシュタインが同大学に所属して研究活動を行っていた。
問10	答え 3 同盟国	第一次世界大戦では、イギリス・フランス・ロシアを中心とする協商国（連合国）と、ドイツ・オーストリアを中心とする陣営が対立した。後者の陣営は、1882年に結成された三国同盟の流れを汲むことからこのように呼ばれ、大戦中にはオスマン帝国やブルガリアもこれに加わって戦った。
問11	答え 1 ブルガリア	第二次バルカン戦争でセルビアやギリシャなどに敗れて領土を失ったブルガリアは、失地回復を目指して1915年に同盟国側に立って参戦した。これにより、同盟国側はバルカン半島における優位を一時的に確立した。